

## 四日市市子ども学習支援事業業務委託

### 質問事項および回答

#### 質問 1

質問事項	回答
10.企画提案書の提出  提案書作成ファイルの媒体（ワード、パワーポイントなど）について指定はございますでしょうか。また、ページ枚数の制限はございますでしょうか。	提案書はワード、エクセル、パワーポイント、PDFなどOffice365およびWindows11で標準的に利用できるファイル形式で作成してください。それ以外のファイル形式を使用する場合は事前にご相談ください。  ページ枚数の制限はありませんが、プレゼンテーションは25分以内ですので時間内に説明可能な枚数としてください。

#### 質問 2

質問事項	回答
仕様書 1.目的  仕様書に記載されている業務目的に至った背景や理由をご教示ください。	生活保護受給世帯においては様々な事情から家庭内での学習が難しい場合が見受けられ、家庭外で学習の場を設けることが、学習習慣の確立や高校進学率の向上、将来の自立した生活につながることが期待されるためです。

#### 質問 3

質問事項	回答
仕様書 3.事業の内容  令和7年度の当事業において、それぞれの施設において、週1回の受講生数、週2回の受講生数をご教示ください。また月別、学年別の受講生人数をご教示ください。	12月末の利用状況は以下のとおりです。  ○教室 A ・週1回7名、週2回10名 ・小六2名、中一6名、中二4名、中三5名 ・14名(4月)、18名(5月～6月)、17名(7月～8月)、15名(9月～10月)、16名(11月)、17名(12月)  ○教室 B ・週1回1名、週2回2名 ・中一2名、中二1名 ・3名(7月～)  ○教室 C ・週1回2名

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小六 1名、中二 1名</li> <li>・3名（12月～）</li> </ul>
--	---

質問 4

質問事項	回答
仕様書 3.事業の内容 当事業において、学校または市から配布されているタブレット端末を使用することは可能でしょうか？	当該タブレットは「児童生徒の学習の質の向上及び学習の内容の定着に資することを目的とし利用する」ものであり、この趣旨に合致する利用であれば差し支えありません。

質問 5

質問事項	回答
仕様書 3.事業の内容 学習支援教室として四日市地域総合会館あさけプラザの会議室を使用可能でしょうか。使用可能な場合、契約期間中の定期的な使用が可能でしょうか。	使用可能です。なお定期的な使用可否については委託者が決定できませんので、受託者が当該施設に確認してください。

質問 6

質問事項	回答
仕様書 3.事業の内容 阿倉川駅周辺の施設を使用する場合、北部(富田駅周辺)の要件を満たしますでしょうか。	阿倉川駅周辺は、「市内全域からの通学の便に配慮し、公共交通機関の乗換を伴わずに通学が可能な場所」ではないため、北部(富田駅周辺)の要件を満たしません。

質問 7

質問事項	回答
仕様書 3.事業の内容 支援の実施日は対象者が参加しやすい時間帯であれば、平日・休日の別は問わないという認識でよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。

質問 8

質問事項	回答
仕様書 3.事業の内容 学習支援教室ごとに異なる日時で支援を実施しても差し支えないでしょうか。	構いません。

質問 9

質問事項	回答
仕様書 3.事業の内容	以下のとおりです。

<p>現在当事業で配置されている学習等支援員の人数、ボランティアの人数をご教示ください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教室 A 支援員 6 名、ボランティア 0 名</li> <li>・教室 B、C 支援員各 2 名、ボランティア 0 名</li> </ul>
--	---

#### 質問 10

質問事項	回答
<p>その他 令和 7 年度の本事業の受託事業者名と受託金額をご教示ください。</p>	<p>以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・受託事業者名 有限会社スタディー</li> <li>・受託金額（単価契約） 1 コマあたり 15,125 円（税込） 最大 720 コマ</li> </ul>

#### 質問 11

質問事項	回答
<p>その他 令和 7 年度の本事業の成果と課題、受託事業者に期待することをご教示ください。</p>	<p>事業実施により、利用者の学習習慣の確立や高校進学率の向上等だけでなく、定期的に通塾すること自体が将来の自立促進につながったと考えられるほか、利用対象世帯の生活実態把握や支援の一助となりました。一方で利用対象者全員の利用には至らなかったことや、利用中止してしまう事例があったこと等を課題と捉えています。</p> <p>受託者に対しては、適切な助言指導による学力向上と事業参加継続への促しを行うと共に、対象者世帯は様々な課題を抱えていることが多いため、表面的な学習支援にとどまらず、利用者の将来の自立に向けた支援の一環として事業を取り組んでいただくことを期待しています。</p>